



国空航第1218号

国空機第1080号

平成29年6月29日

公益社団法人日本航空機操縦士協会 会長 殿

国土交通省航空局安全部運航安全課長



航空機安全課長



小型航空機の運航の安全確保について

ここ数年、小型航空機の事故が頻発し、これまでもさまざまな対策を講じてきているが、本年に入っても小型航空機の事故が続いており、3月5日には長野県で防災ヘリコプターの墜落、6月3日には富山県で小型飛行機の墜落など死亡事故も発生している。

そのような中、6月27日の福島空港、本日29日にも長崎空港において、小型飛行機が着陸する際に滑走路路上にかく座し、滑走路の閉鎖を伴う事故等が続けて発生した。

これらの事故等の原因については、運輸安全委員会において調査されているが、このような状況を踏まえ、着陸の際の安全手順等の再確認を含め、法令及び規定等の遵守、機体の点検・整備の確実な実施、運航に関わる手順の遵守等を通じて、改めて運航の安全確保について万全を期すよう、傘下会員、関係団体等に注意喚起されたい。